

## 保護者の皆様へ

生徒の健全育成を図るには、学校と家庭が一体となり生徒指導を推進することが必要であると考えています。以下の点について御理解いただき、御家庭でも御指導くださいますようお願いいたします。

### 1 遅刻について

時間を守ることは大切なことであり、社会生活をしていく上でも重要なルールであることを理解させ、遅刻指導を行っています。やむを得ず遅刻をする場合は保護者の方からの連絡をお願いしていますので、御協力をお願いします。

### 2 身だしなみについて

#### (1) 夏期の制服

＜男子＞白無地半袖開襟シャツまたは白無地カッターシャツとする。

今年度は規定に則ったポロシャツの着用は認めています。

ズボンは冬服に準ずる色と型。

＜女子＞白地セーラー型で、後襟は濃紺色とし巾1cmの白線1本を入れる。

今年度は規定に則ったポロシャツの着用は認めています。

スカートは冬服に準ずる色と型。ネクタイは規定のものをつける。

\*夏服でのカーディガン着用は禁止しています。

ただし体温調節の目的で、エアコン使用時教室内で着用する場合は男女問わず例外としています。

(2) 各学期の考査中「身だしなみ指導」を行っています。改善されるまで個別に継続的に指導しています。

スカート丈の基準は「中心から上下5cmの間とする」となっています。

また、化粧や染髪は禁止しています。御家庭においても御理解と御協力をお願いします。

### 3 交通安全について

事故にあった場合は、まず相手と自分のケガの有無を確認し、相手の連絡先をメモする。その後保護者、学校に連絡をして適切な対応の指示を受けるように指導しています。事故の多くは登校時に発生しています。時間にゆとりをもって登校させてください。

### 4 新型コロナウイルス感染症対策について

学校では「3つの密（密閉・密集・密接）」を避ける、「人との間隔が十分とれない場合のマスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入するとともに学習活動や活動内容を工夫しながら可能な限り、授業や部活動、各種行事等の教育活動を継続し生徒の学びの場を保証していく必要があると考えております。御家庭での御指導も含め、御理解と御協力をお願いします。

\*「新しい生活様式」の実践例を裏面に掲載しました。御確認下さい。

### 5 その他

(1) アルバイトは禁止しています。（やむを得ない理由がある場合はご相談ください）

(2) 飲酒・喫煙・運転免許取得等、また校則を逸脱した行為は特別指導の対象です。

(3) 全国的に高校生の間にも覚醒剤、危険ドラッグなど薬物乱用が増加しています。

本校では県警に依頼し、薬物の乱用防止についての学年集会を毎年実施して、啓発活動を行っています。

(4) インターネット等による人権の侵害（誹謗・中傷）などのトラブルが多発しています。また、スマートフォンの急速な普及により様々な問題が発生しています。ご家庭でもスマートフォンの適切な使い方や情報化社会に主体的に対応する力を身につけさせるための指導をお願いいたします。

# 「新しい生活様式」の実践例

## (1) 一人ひとりの基本的感染対策

### 感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
  - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
  - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
  - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。  
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
  - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

## (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒  咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に）  身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



## (3) 日常生活の各場面別の生活様式

### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

### イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

## (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務  時差通勤でゆったりと  オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン  対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成